

社 会 資 本 総 合 整 備 計 画

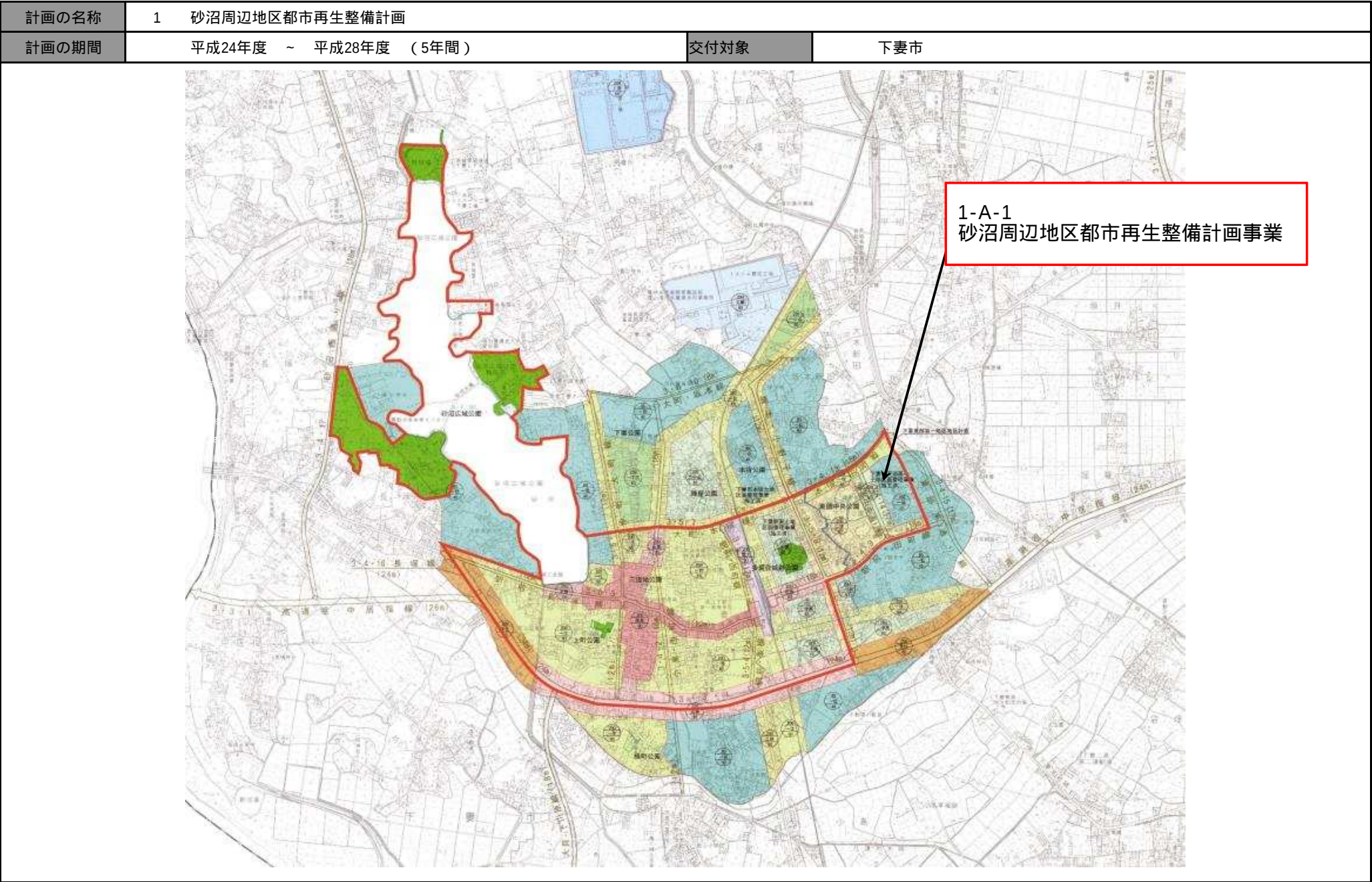
砂 沼 周 辺 地 区 都 市 再 生 整 備 計 画

平 成 27 年 12 月 16 日

茨 城 県 下 妻 市

計画の名称	1 砂沼周辺地区都市再生整備計画										
計画の期間	平成24年度 ～ 平成28年度（5年間）					交付対象	下妻市				
計画の目標											
大目標：地域の活性化及び市街地再生によるにぎわいのある街づくり 目標1：にぎわいの拠点整備による中心市街地の活性化 目標2：安全・安心で魅力ある移動空間の確保による中心市街地の回遊性の向上 目標3：中心市街地内外の既存ストックの活用及び連携強化による交流の拡大											
計画の成果目標（定量的指標）											
・観光交流センター等の整備により、観光客を中心市街地から砂沼周辺へ誘導することにより集客数の増加を目指す。 ・公共交通機関の利用を促進し、歩行者の増加をさせることにより市街地の活性化や慢性的な渋滞を解消する。 ・中心市街地の活性化及び区域内の回遊性の向上の状況を測るため、利用者数を指標とする。											
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考	
		当初現況値 (H24当初)		中間目標値 (H26末)		最終目標値 (H28末)					
砂沼周辺で開催されるイベント（桜まつり、下妻まつり、砂沼フェスティバル）の集客数を測定		37,000		37,500		41,500					
休日の午前7時から午後7時までの駅から市街地への歩行者数の測定		325		330		400					
図書館、野球場、有料公園施設の年間利用者数の測定		205,933		207,000		222,000					
全体事業費	合計 (A + B + C)	2,088	A	2,088	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)	0.0%	
交付対象事業											
A1 基幹事業											
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度) H24 H25 H26 H27 H28	全体事業費 (百万円)	備考
1-A-1	都市再生	一般	下妻市	直接	下妻市	砂沼周辺地区都市再生整備計画事業	A=130ha	下妻市		2,088	
									合計	2,088	
B 関連社会資本整備事業											
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度) H24 H25 H26 H27 H28	全体事業費 (百万円)	備考
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考
C 効果促進事業											
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度) H24 H25 H26 H27 H28	全体事業費 (百万円)	備考
									合計		
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考

(参考図面) 市街地整備



都市再生整備計画(第4回変更)

さぬましゅうへん
砂沼周辺地区

いばらきしもつまし
茨城県下妻市

平成27年12月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	茨城県	市町村名	しもつまし 下妻市	地区名	さぬましゅうへんちく 砂沼周辺地区	面積	130 ha
計画期間	平成24年度～平成28年度	交付期間	平成24年度～平成28年度				

目標

- 大目標：地域の活性化及び市街地再生によるにぎわいのある街づくり
- 目標1：にぎわいの拠点整備による中心市街地の活性化
- 目標2：安全・安心で魅力ある移動空間の確保による中心市街地の回遊性の向上
- 目標3：中心市街地内外の既存ストックの活用及び連携強化による交流の拡大

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

砂沼周辺地区は、下妻市のほぼ中央に位置し、区域の大部分が人口集中地区内にあり、商店街などの商業施設、学校や図書館などの文化施設で形成されている。地区の南側には、国道125号、西側には主要地方道結城・下妻線、東側には関東鉄道常総線「下妻駅」により交通網が形成されている。近年、郊外への大規模商業施設の出店・移転等があり、市街地の空洞化や商店街の閑散化などによる地域産業の衰退、人口の流出なども見受けられ、若者をはじめとする地域住民や観光客による”にぎわい”が消えつつあり、防災・防犯上の観点からも不安視されている。本地区では、公共交通機関の利用率が低く、駐車場が少ないことから、地区内やその周辺の道路において、慢性的な渋滞が発生している。地区の西側に位置する、市のシンボルである「砂沼」の周辺において、イベント等が企画されるが、市街地からの移動手段が分断されているため市街地の再生・活性化に寄与していない。

- 課題
- ・中心市街地の活性化を図るための拠点施設が不足している。
 - ・慢性的な渋滞を解消するため、交通環境の改善、公共交通の利用促進を図ることが必要である。
 - ・中心市街地に隣接し点在する既存公共資源を活用するために各施設間の連携を図ることが必要である。

将来ビジョン（中長期）

既存の市街地が形成されている地域で、長い時間をかけて形成されたまちの歴史や文化を尊重し、新たな視点から魅力づけを行うことで、にぎわいや活気のある市街地の再生を図ります。こうして、住み慣れたまちなかでいきいきとした暮らしができる”まちなか再生いきいきゾーン”をつくります。
（第5次下妻市総合計画 第5章土地利用構想 より抜粋）

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
イベント集客人数	人／年	砂沼周辺で開催されるイベント（桜まつり、下妻まつり、砂沼フェスティバル）の集客数	観光交流センター等の整備により、観光客を中心市街地から砂沼周辺へ誘導することにより集客数の増加を目指す。	37,000	平成24年度	41,500	平成29年度
駅からの歩行者数	人／日	休日の午前7時から午後7時までの駅から市街地への歩行者数	公共交通機関の利用を促進し、歩行者の増加をさせることにより市街地の活性化や慢性的な渋滞を解消する。	325	平成24年度	380	平成29年度
公共施設利用者数	人／年	図書館、野球場、有料公園施設の年間利用者数	中心市街地の活性化及び区域内の回遊性の向上の状況を測るため、利用者数を指標とする。	205,933	平成23年度	222,000	平成29年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
(整備方針1) 拠点施設の整備による中心市街地の活性化 ・市のシンボルである砂沼の南側に"エントランス"を設置し、観光の拠点を整備する。 ・"交流広場"の開設により、市街地の空洞化による遊休地の解消及び地域の活性化を図る。	・地域生活基盤施設(広場/交流広場(仮)) ・地域生活基盤施設(広場/砂沼エントランス(仮)) ・地域生活基盤施設(広場/三道地ポケットパーク(仮)) ・地域生活基盤施設(情報板) ・高次都市施設(地域交流センター/交流広場(仮)) ・高次都市施設(観光交流センター/砂沼エントランス(仮)) ・事業活用調査(交流広場(仮)及び砂沼エントランス(仮)具体化検討調査)
(整備方針2) 安全・安心で魅力ある移動空間の確保による中心市街地の回遊性の向上 ・カラー舗装や石畳による"歩いてみたい道"を整備し、公共交通機関の利用促進による駐車場不足、周辺道路の渋滞の解消を図る。 ・地域住民と連携し、魅力ある中心市街地の形成を図る。	・道路(市道0211号線 交差点改良) ・道路(市道2502号線 電線共同溝) ・高質空間形成施設(緑化施設等/花壇整備) ・高質空間形成施設(緑化施設等/カラー舗装) ・高質空間形成施設(緑化施設等/石畳整備) ・地域創造支援事業(防犯カメラ設置) ・地域創造支援事業(花のまちづくり) ・地域創造支援事業(空き店舗解消) ・地域創造支援事業(元気なまちなかづくり事業)
(整備方針3) 中心市街地内外の既存ストックの活用及び連携強化による交流の拡大 ・地区の東側に位置する「下妻駅」からそれぞれの拠点・既存ストックへの公共交通網の構築と既存ストックを活用を図り、中心市街地内外の交流を促進する。	・地域創造支援事業(砂沼荘) ・地域創造支援事業(観光交流センター/砂沼エントランス(仮)) ・まちづくり活動推進事業(コミュニティサイクル) ・まちづくり活動推進事業(まちづくりワークショップの開催) ・まちづくり活動推進事業(ストック活用実験)
その他	

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	2,088	交付限度額	835.2	国費率	0.4
---------	-------	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

基幹事業														
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直 / 間	規模	(参考) 事業期間		交付期間内事業期間		(参考) 全体	交付期間内		交付対象	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度	事業費	事業費	うち官負担分	うち民負担分	事業費
道路		市道0211号線	下妻市	直	L=100m	24	28	24	28	15	15	15		15
		市道2502号線	下妻市	直	L=300m	27	28	27	28	160	160	160		160
公園														
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設	広場	交流広場(仮)	下妻市	直	A=12,000㎡	24	28	24	28	896	896	896		896
		砂沼エントランス(仮)	下妻市	直	A=3,600㎡	24	27	24	27	413	413	413		413
		三道地ボケットパーク(仮)	下妻市	直	A=340㎡	26	26	26	26	21	21	21		21
	情報板	情報板	下妻市	直	1基	28	28	28	28	15	15	15		15
高質空間形成施設	緑化施設等	栗山地内	下妻市	直	1箇所	24	26	24	26	5	5	5		5
		県道下妻停車場線,市道0107号線	下妻市	直	A=1,200㎡	27	28	27	28	40	40	40		40
		市道2502号線	下妻市	直	A=600㎡	27	28	27	28	28	28	28		28
高次都市施設	地域交流センター	交流広場(仮)	下妻市	直	A=500㎡	24	28	24	28	155	155	155		155
	観光交流センター	砂沼エントランス(仮)	下妻市	直	A=110㎡	24	28	24	28	43	43	43		43
地方都市リノベーション推進施設														
生活拠点施設														
既存建造物活用事業(地方都市リノベーション推進施設)														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地 総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										1,791	1,791	1,791	0	1,791 ...A

提案事業															
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直 / 間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費		交付対象		
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分	事業費		
地域創造支援事業	空き店舗解消	地区内	下妻市	直	-	25	28	25	28	4	4	4		4	
	花のまちづくり	地区内	下妻市	直	-	26	28	26	28	47	47	47		47	
	防犯カメラ設置	地区内	下妻市	直	-	28	28	28	28	10	10	10		10	
	元気なまちなかづくり事業	地区内	下妻市	直	-	26	28	26	28	23	23	23		23	
	砂沼荘	地区内	下妻市	直	-	24	27	24	27	118	118	118		118	
	観光交流センター	砂沼エントランス(仮)	下妻市	直	-	24	28	24	28	125	56	56		56	
事業活用調査	事業効果調査	地区内	下妻市	直	-	24	28	24	28	10	10	10		10	
	交流広場(仮)及び砂沼エント ランス(仮)具体化検討調査	地区内	下妻市	直	-	26	26	26	26	15	15	15		15	
まちづくり活動推進事業	コミュニティサイクル	地区内	下妻市	直	-	26	28	26	28	5	5	5		5	
	まちづくりワークショップ	地区内	下妻市	直	-	26	28	26	28	3	3	3		3	
	ストック活用実験	地区内	下妻市	直	-	26	28	26	28	6	6	6		6	
合計										366	297	297	0	297	
													合計(A+B)	2,088	...B